

獨逸空爆々澤量拾万噸也

一、分間三十三噸を投下
倫敦U.P.報道は、英國大量空軍
或時は一回千台以上の編成で獨逸
半島工業破壊に如く居るが、昨
日未合計十萬噸の爆弾を獨逸國
内又は獨逸右領地帯に投下した
一、分間三十三噸の割合で空爆した
右は、アーサー・ハリス卿(英國空軍長
官)が発表すると共に、殊勳(者)を表
彰した。

日本空軍アツイを龍不
華二府国際通信は次の如く報じた
昨廿四日、海軍省の発表では日本
アツイ島敷言備軍救接のため十六
の日本爆撃隊が奇襲した。右は專
其五台は我に敵手隊にされた。右は專
らサラマ湾に於ける空中戦であつた
と云ふ。日本機は三菱及川土であるが、之は
母艦より飛ばしたものと評してゐる。

日本側の戦果発表
日本側の報道に據れば、アツイ攻略に對
する過去二週間の戦果として

米國戰艦一隻、巡洋艦二隻
駆逐艦二隻

五艘手洗したと発表。之に對し米國海軍
省は沈黙してゐる。昨日、同盟放送に
は右に同じ右の外更に七隻、駆逐艦
を破壊したと報じた。

獨逸も水害で食糧難

ストックホルムA.P.は獨逸新聞掲載の事
實を引照して次の如く傳へた。即ち獨逸農
業は秋と雖も手品師に非ず限り、食糧
無くては家畜を成す月せしめざるは不可能
ある。特にバルカン方面に於ける今年度
の農況は戦時要に對し甚だ少量
であるが、其最大原因は同地方の大洪水に
起因す。

謀感防備と婦人團

倫敦A.P.は謀感に於ける獨逸の防備充
實せるを報じ、唯人カ問題が獨逸の弱
点であるを指摘し、現在、謀感婦人を
四千人動員し之を、十六婦人常備隊に
分類して、夫々、獨逸式部署に附けらる
と。

瑞典、打独感情打診

紐西蘭N.B.C.通信員、エルマー・ピーターソン
のストックホルム放送に依れば、瑞典首相ア
ルゼン・ハンソンは獨逸との一九四〇年七月五日
の獨瑞協約は何事獨逸人が瑞典内
交通機關を左右し得るものに非ず、任意
に獨逸貨物等の輸送を拒否する事が
出来ること語つたと云ふ。

ドーネツ流域の戦果

赤露軍は過去三週間に於てドーネツ河
南岸リンチヤンヌク、獨逸軍軍用倉
庫を占領した。

評價局員六名辞職

(華府廿四日國際電) 今向、物價統制局の
要人六名が、フラン局長の許へ、辭職届
けを提出した。六名の中、二名は物價統
制局、政策に反對の意見をもち、三名は
他の位置に轉職すると。但し此六名が連
袂辭表を提出した當時、フラン局長
は病氣入院中であつたが、急遽退院
した様子では、相当高直を辭職と見ら
れるが、他にも配下に政策批難の書が
車轉々として居る。

大統領、加奈陀訪問?

オタワ(U.P.電) キング加奈陀首相
は本日、ロースバーク大統領は目下、
ヤキル英首相と合談中であるが、近く
加奈陀を訪問すると発表された。
山灰坑罷業や其他の問題、解決に多
忙であるから、時日は尚決定に至らずと
華府公談より、歸加したキング首相
は物語つた。

豆ニエース

△ポットマア河の関山は毎年十萬
觀客を華府に集め、そのが東京
市寄贈のこの櫻を植付けたのは昨
日、アール・トレン草産地に眠つた前大統
領、タフト夫人であつた。

△東京から最近歸國した米人が目下

日本の婦人は、ボーイの代りにカール・ベビ
が欲しいと云つてゐると。

△日本が敗戦して、日本が日本として存立
してゐる間は、亞細亞の力習感と心配し
てゐる評論家が、あるのはをかい。こ
ゝ民族の要素である個人個人が、此誠
に堪えてゆく處に民族の偉大性がある。
民族の影にかくれず、之を代表する
意思が大切だ。

朗通漢俳壇

題、ユカの花

遠カヨク沙漠はユカの花明り 紅雨
ユカの花周に滂める白さかふ 無涯
夏憂、秋や五十九道路ユカの花 月樵
日と吸うてすつくと伸べユカの花 青柳
土民眠る沙漠の塚やユカの花 緑苔
吹け捲くる沙漠に雄々しユカの花 風人
汽車は今ユカ咲く沙漠進みあり 止絵
感容示し奥地に咲けるユカの花 千名万
興するもかなし沙漠ユカ咲く 許若
木細工の材料なしユカの花 牧人
台言葉の、ハイ、ブライ、ユカ、花 照洋
○キヤンティン(休業(夕食後))
本日
兩大隊キヤンティン(インベントリ)のため
夕食後は休業です。
○寄附||オ三大隊知事局へ
金三幣也 二宮 環氏
オ三の花の墓穴実はむけて夕まけぬ



ウエーベル將軍振はず

武勳赫々世界の勇將の名を擅にして
未だ印度英國軍總司令官ウエーベル將
軍も現在ビルマ攻略と其戰果の甚
だ芳しからず、残念をかう過まう勳
功に汚矣を印した觀がある。

ビルマ防衛の日本軍は僅々五萬人と報
じられて居るに對し、軍機は秘密に属
するが明確では無いにしろ英印軍
は少くとも百万の大軍を擁してゐる筈だ
此大軍を以て、ビルマ侵入を企てたらエ
ベル將軍の不活洩なるは甚だ憂々
堪ふことだ。武勳と勇將を以て鳴
るゝ来た、英印軍が對日本戦に限る
意氣を揚がらざり理由が判らぬ。

ビルマ道路の再開は蔣介石が首を
長くして待てる所だ。然し現状を
見ると、印度国内の情勢に捉はれて
支那を失つてもよい、かの如く緊せり
れろが、幸ひ今回、口大統領とチャ
ール首相の會談の卓上によせられこ
る議題の一つとして、チャール首相によ
り明確な説明を與へて欲しいものだ。
(メリーゴラランド)

リビングストンは、わし、暑
一週三回、山や川へ遊ぶ
ビーヤとノーダもある

リビングストン(オクラホマ)の收容所より
去る十日所當所の某氏に寄せて近況に
先般独身者がサンタフィーに移動
し、一方家族同居希望者は過半数あ
るも引越した者は極く少数。

当地は非常に蒸し暑く、殆どアンゲー
ヤー生活です。蛇や蛙や山龜、トビ
螢は先月より飛び、トメトリーやキ
ハハは花が咲き始めました。最初、
下駄、杖、椅子を造り、疎麻、彫刻等
も盛んだったが、昨今、移動してこれ
手につかず、其を將棋に耽る者多く、
花とカードは下火とつてゐる。
熱帯なものは、大木の蔭でタイイ
大語をして居ます。

誤れる祖先 (十八)
而して他のサインは「ミニドカ一
四三年」で室の他の端をポイントして
居るが、其處にはアイカホヤウ
荒涼たる野原を背景として
此れに相應はしいミニドカセター
の殺風景なバラックを描寫した
大きな繪が懸つてゐる。
此繪を見る者はサンタは「国な
り市民」をも忘れぬをいふ。
小強い印象を呈へらる。

可愛らしい乳各兒は、ゲートにはガ
ードが居るから、パスする事が出
来無いのを知つて居るの、心配
しなからマザーに
サンタはパスが貰ひますか？

食物は良好なるも、最近無償の仕事
が非常に増加し一同コボしてゐます。
一週三回、植物研究に、数十名づつ、専
家に引かされて山や川へ出かけます。

歸途、種々の植物や小魚を捕り、最近出来上
四つ足を捕り、鰻を捕り、最近出来上
大竹山に植木たり、泉水に放つたりし
樂人である。当地には野生の躑躅
が澤山あり、又オレゴン州地方では見
の出来ぬ色々の花咲く草も多く、又
觸れるとかがれる毒草も多く、その為
クラーは、おびえ、程々。
ゴルフやボリス、ビリーは、頗る盛んで、度々
ーナメントが、あります。リヒヤンが、出願
者も相違あつたやうです。キヤンテンには
軍用品の外、ビーヤとノーダ水で、飲
てゐます。然し菓子類は一切ありません。

と尋ねた。又他の子供はヒーター
クスターの細い、チムニーからは、何も
落す事は出来ぬだらうと、氣遣
つてゐた。然し、作ら、クリスマス、イ
には三十六の、食堂の、一つ、に、サン
タ、クロー、スが、現はれて、子供、運
満足させた。
澤山の降誕祭、贈物、
バーブドワイヤーの、針、に、刺
された、痛み、は、癒、さ、る。
クリスマスに、際し、外部、米、人、側
から、贈物、が、非常、に、沢、山、あり、
バーブドワイヤー、フィン、の、針、に、刺
された、痛み、が、大部分、は、癒、
された、感、が、あ、つ、た。其、贈物、は
主として、全米各地、の、浸、れ、及
び、聖、公、会、の、社、会、から、と、ア

トルの教會からあつた。斯くて
ミニドカ、センターの子供達は、一
七、四、個、の、クリスマス、プレ、セ、ン、ト、大
洪水に、浸、つ、た。
ミニドカ、センターの、監督、ハ、リ、
エル、スタ、フ、オ、ード、は、
「此、センターに、移住、者が、到
着して、以来、最初、の、八、週、前
は、キヤン、ポ、ド、に、一、人、の、巡、査、員、も
居、な、かつ、た。而、し、此、間、に
一つ、の、ブラ、グ、アイ、も、無、かつ、た。
若し、九、千、五、百、人、の、アイ、リ、ワ、シ
を、バーブドワイヤー、の、中、に、押、込
め、た、と、想像、した、ら、ん、と、ホ、ロ
ード、は、思、ひ、も、よ、ら、ぬ、こ、と、だ、
と、日本、人、が、如何、に、法律、を、遵、守
する、國民、か、ある、か、を、語、つ、て、居、た。
ミニドカ、センターの、居住、者、は、人

我寺、オレゴンとヤキマの者は四棟に別れて居
るが、同じセクレランに住んで居ます。

○集會
今、火曜、午後、七、時、半、
オ、十二、中、隊、食、堂、
佛、讚、歌、(佛、の、子、供、)
正、信、偈、オ、三、講、師、廿、岡、隆、英、師

○新潟縣人会(懇親會)
明、廿、六、日、午後、七、時、
オ、二、大、隊、オ、六、中、隊、食、堂、
○寄附、オ、二、大、隊、知、事、局、へ
金、二、萬、五、千、松、本、廣、敏、系、有、田、住、次、郎、氏
悠々自適 古生葉風
薰風颯爽、放、騰、歌、茶、子、丁、丁、講、居、和
箕、坐、甘、木、石、鞍、然、執、帛、快、談、多

口一、万、を、有、する、ミニドカ、と、同、上、特、左
タ、ウ、ン、で、監、獄、が、無、く、濟、山、タ、ウ、ン、は
恐、ろ、く、無、い、た、ら、う、と、お、お、を、語、り
て、居、る。最初、ミニドカ、セ、ン、タ、ー
當局、は、せ、め、抑、留、所、に、は、設、け、る
計、畫、が、あ、つ、た。然、し、又、二、年、
も、過、ぎ、て、新、し、く、と、な、る、迄、二、人、の
押、留、は、ら、れ、な、かつ、た、が、こ、の、抑、留
所、を、設、け、る、事、は、全、く、不、必、要、と、
つ、た、の、を、あ、る。現、在、此、セ、ン、タ、ー
治安、維持、の、チ、ーフ、である、加、州、バ、
クレ、ー、市、の、前、探、偵、部、長、た、つ、た
キヤ、ブ、テ、ン、ク、リ、ア、ラ、ン、ス、デ、ー、リ、は

「此、サイ、ズ、ウ、代、表、的、米、國、人、の
タ、ウ、ン、に、は、現、在、此、所、に、あ、る、犯
罪、の、少、く、共、四、倍、あ、る、も、と
見、る、事、が、出、来、る
—フ、バ、ク—